



# こんにちは 東郷まさあきです

日本共産党

ご意見・ご要望をお寄せください  
野洲市比江864 ( 589-4158 )  
2017年4月16日 46



## 市民の暮らしは大変なのに5万円アップ?

## 今期議会(10月任期現議員改選)は見送りに

市民が汗水かいて納めた税金は  
市民のために使うのは当然です

昨年6月定例市議会に議員定数を2名削減したことにより、これと引き換えに議員報酬5万円引き上げを2月定例市議会で議員提案される予定でした。市民の暮らしがこんなに大変なとき、5万円もの大幅な引き上げは許されません。市議会として最終的に今期(10月改選)の議会としては提案しないことを決めました。市民の税金は市民のために使うべきです。

いま市民の暮らしは本当に大変です。こんなときに議員の報酬を自ら(議員提案)の提案で、いきに5万円もの引き上げは許されません。全体で年間約1500万円にもなります。市民の大切な税金は市民の福祉・医療・教育に使うべきです。



この特別委員会の決定に基づき昨年6月定例市議会では議員提案により2名削減が可決されました。一方、報酬については、今年2月の定例市議会で議員提案として「5万円の引き上げ案」が提案される予定でした。これについて市長は議会側との「相談」で引き上げの時期を「4月実施ではなく改選後の11月から」するとして、そのための必要予算を一般会計当初予算案に計上していました。しかし、市民の批判が強い中、議会側としては2月議会での提案を見送り、今期(10月改選)の議会としても提案しないことにしました。

「こんな引き上げは考えられない」市民から強い批判

昨年5月、市議会・議会改革特別委員会では「議員定数2名削減、報酬を平成29年4月から5万円引き上げ」ることを決めていました。共産党議員団はいすれにも反対していました。

## 日本共産党演説会

5/19(金) 午後7時

野洲文化ホール



党副委員長・参議院議員  
市田忠義

主催:日本共産党湖南地区委員会(東郷正明 589-4158)